

問1 日本の諸地域の自然環境に関する説明のうち、関東地方を流れる利根川の特徴を述べたものとして正しいものはどれですか。

(2015年 岐阜公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 日本で最も流域面積が広く、その広大な流域は関東地方の1都5県にまたがっている。 | 2. 日本で最も長さが長い河川であり、長野県から新潟県を抜けて日本海へ注いでいる。 | 3. 火山灰が堆積したシラス台地を削りながら流れ、広大なラワンぶきを育てている。 | 4. 急勾配な地形を流れるため、日本で最も水力発電の発電量が多い河川として知られる。 |
|--|---|--|--|

問2 尾瀬国立公園は、広大な湿原や山岳地帯を有し、日本の複数の地方にまたがって位置することで知られています。この国立公園が位置している4つの県の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2017年 神奈川県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|
| 1. 群馬県・栃木県・福島県・新潟県 | 2. 群馬県・長野県・福島県・山形県 | 3. 栃木県・新潟県・山形県・長野県 | 4. 群馬県・山梨県・静岡県・長野県 |
|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|

問3 関東地方の内陸北部に位置し、キャベツの収穫量が全国で第2位となっている県はどこですか。この県ではレタスやほうれん草の生産も盛んに行われています。 (2018年 兵庫公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 茨城県 | 2. 千葉県 | 3. 群馬県 | 4. 長野県 |
|--------|--------|--------|--------|

問4 埼玉県行田市の市街地には、かつての城下町としての構造と、近代以降に発展した地場産業の歴史が共存する景観が見られます。敵の侵入を遅らせる目的で道路をクランク状に曲げた「柵形」と呼ばれる遺構や、明治時代以降に日本最大の産地として発展したある製品を保管するための蔵や鋸屋根の工場が今も残っています。この地域で発展した伝統的な産業として正しいものはどれですか。 (2026年 東京公立入試 類似)

- | | | | |
|----------|---------|-----------|----------|
| 1. 足袋製造業 | 2. 織物産業 | 3. 陶磁器製造業 | 4. 醤油醸造業 |
|----------|---------|-----------|----------|

問5 関東平野の地形的な特徴とその土地利用について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 和歌山公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 火山灰が堆積して形成された水はけの良い台地が広がっており、古くから畑作や平地林として利用されてきた。 | 2. 利根川などの河川沿いの低地には火山灰が厚く堆積しているため、水持ちが悪く稲作には全く適していない。 | 3. 関東平野を構成する赤土の層は、かつて海底であった場所が隆起してできたものであり、塩分を多く含んでいる。 | 4. 九州南部に見られるシラス台地と同様の構造を持ち、大規模な畜産を主目的とした土地利用が全域でなされている。 |
|---|--|--|---|

問6 茨城県は全国トップクラスの農業生産を誇りますが、特にはくさいやねぎ、ほうれんそうといった鮮度が重視される野菜の生産が盛んです。このように、大消費地である首都圏の近くに位置し、高速道路などの交通網を利用して農産物を供給する農業の形態を何と呼びますか。 (2026年 福島公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|----------|---------|---------|
| 1. 近郊農業 | 2. 高冷地農業 | 3. 促成栽培 | 4. 抑制栽培 |
|---------|----------|---------|---------|

問7 関東地方の北西部に位置する内陸県で、県庁所在地を前橋市に置く県はどこですか。この県は東京都から埼玉県を経て長野県へと向かう北陸新幹線の沿線にあり、交通の要所となっています。 (2016年 静岡公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 群馬県 | 2. 栃木県 | 3. 茨城県 | 4. 山梨県 |
|--------|--------|--------|--------|

問8 関東地方の各都県の統計において、人口密度が全国でも有数の高さである一方、夜間の常住人口に対する昼間の人口の割合を示す「昼夜間人口比率」が100%を大きく下回る県があります。このような統計上の特徴を持つ埼玉県のような地域は、都心へ通勤・通学する人々の住宅地としての役割が強いことから、一般に何と呼ばれますか。 (2020年 高知公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|---------|
| 1. ベッドタウン | 2. ニュータウン | 3. 政令指定都市 | 4. 工業地域 |
|-----------|-----------|-----------|---------|

問9 長野県、福島県、新潟県、群馬県の4県について、県名と県庁所在地の名称の関係をまとめた資料があります。この4県のうち、県名と県庁所在地の名称が異なっている県が一つだけあります。その県庁所在地の名称として正しいものはどれですか。

(2022年 千葉県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 前橋市 | 2. 長野市 | 3. 福島市 | 4. 新潟市 |
|--------|--------|--------|--------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 日本で最も流域面積が広く、その広大な流域は関東地方の1都5県にまたがっている。	利根川は「流域面積」が日本一の河川であり、群馬、栃木、茨城、埼玉、千葉、東京の広範囲から水を集めています。江戸時代に行われた「利根川東遷」という大規模な治水工事によって、本来は東京湾（江戸湾）へ注いでいた流れを東側の太平洋へと変えた歴史があり、これにより関東平野の新田開発や水害対策が進みました。長さ日本一は信濃川の説明であり、シラス台地は九州地方の特徴です。
問2	答え 1 群馬県・栃木県・福島県・新潟県	尾瀬国立公園は、関東地方の群馬県と栃木県、東北地方の福島県、そして中部地方の新潟県という3つの地方の境界線上に位置しています。これらの県境は、国立公園の中心部である尾瀬ヶ原や尾瀬沼の周辺で複雑に接しており、地理的に非常に珍しい環境を形成しています。隣接する山形県や長野県と混同しやすいため注意が必要です。
問3	答え 3 群馬県	群馬県は関東地方の北部に位置する内陸県で、特にキャベツの生産において全国有数のシェアを誇ります。茨城県や千葉県も農業が盛んですが、これらは沿岸部に位置し、ピーマン（茨城）やネギ（千葉）などの生産が特に有名であるという違いがあります。
問4	答え 1 足袋製造業	埼玉県行田市は、忍城の城下町としての歴史を持ち、江戸時代から足袋の製造が始まりました。明治から大正時代にかけてはミシンの普及により生産量が急増し、日本最大の足袋産地となりました。このため、市街地には製品を保管するための「足袋蔵」や、作業効率を高めるために北側から安定した光を取り入れる「鋸屋根（のこぎりやね）」の工場が数多く建てられ、現在も城下町特有の「樹形」の道路構造とともに独自の景観を形成しています。
問5	答え 1 火山灰が堆積して形成された水はけの良い台地が広がっており、古くから畑作や平地林として利用されてきた。	関東平野は、利根川などの河川沿いに見られる「低地」と、火山灰が降り積もってきた「台地（関東ローム層）」に分けられます。関東ロームは水はけが良すぎるため、かつては水利の確保が難しく水田には適しませんでした。そのため、台地の上では麦や野菜などの畑作が行われたり、薪や肥料を得るための平地林（雑木林）として利用されたりしてきた歴史があります。
問6	答え 1 近郊農業	大都市の周辺地域で、消費地までの距離が近いことを利点として行われる農業を近郊農業と呼びます。輸送距離が短いため、鮮度が落ちやすい葉物野菜などを新鮮なうちに、かつ輸送コストを抑えて市場へ届けることができます。茨城県はこの形態の代表例であり、首都圏の台所を支える重要な食料供給基地となっています。一方、高冷地農業は標高の高い場所で涼しい気候を利用する形態、促成栽培や抑制栽培は出荷時期をずらす工夫を指します。
問7	答え 1 群馬県	関東地方には海に面していない「内陸県」がいくつか存在しますが、その中で最も北西に位置するのが群馬県です。東京都から見て、北側に位置する埼玉県のさらに北西に隣接しており、北陸新幹線や上越新幹線が通る高崎駅などを擁しています。また、県庁所在地は前橋市です。
問8	答え 1 ベッドタウン	東京都心への通勤・通学者が多いため、夜間に比べて昼間の人口が減少する地域は、寝に帰る場所という意味で「ベッドタウン」と呼ばれます。埼玉県や千葉県などの東京近郊の県では、昼夜間人口比率が100%を下回る傾向が顕著であり、これは都市の過密化を背景に郊外の宅地開発が進んだ結果です。
問9	答え 1 前橋市	日本の都道府県のうち、県名と県庁所在地の名称が一致しないケースは全国に複数存在します。提示された4県のうち、長野県は長野市、福島県は福島市、新潟県は新潟市がそれぞれ県庁所在地であり名称が一致しますが、群馬県については前橋市が県庁所在地となっており、名称が異なります。このような県名と都市名が異なる事例は、中学地理の基礎知識として頻出の事項です。